

仕様書

本業務の履行に当たっては、本仕様書に基づき実施するものとする。

1 業務名

アーチェリー競技得点集計システム管理運営等業務

2 業務の場所

コカ・コーラウエスト広島スタジアム

広島市西区観音新町二丁目 1 1 - 1 2 4

3 業務実施期間

契約締結の日から平成 2 8 年 8 月 1 0 日（水）まで

大会日程については、別紙「平成 2 8 年度全国高等学校総合体育大会広島県開催競技会場・競技日程」を参照のこと。

(1) 得点集計システムの設営撤去について

下記の期間中、得点集計システムを使用できるように設置すること。設置作業については 8 月 4 日より行うことができることとする。撤去については大会終了後速やかに行うこととする。

8 月 5 日（金）：リハーサル及び打合せ

6 日（土）：リハーサル及び打合せ

7 日（日）：公式練習

8 日（月）：予選ラウンド（7 0 m 7 2 射）

9 日（火）：個人決勝ラウンド（7 0 m・5 セットマッチ）

1 0 日（水）：団体決勝ラウンド（7 0 m・4 セットマッチ）

(2) 得点集計システムの設営・撤去作業時間について

設営・撤去の作業可能時間は、8：3 0～1 7：0 0 までを基本とする。ただし、作業の進捗において他の時間帯に作業を行う必要がある場合は、施設管理者及び発注者との協議の上決定するものとする。

(3) 管理運営期間（使用期間）について

設営作業完了日から、大会終了時までシステムが正常に作動するよう管理運営を行うこととする。

4 業務内容

(1) 大会運営に関する要件

受注者は、競技の特性を理解し、選手・監督等の安全を十分に配慮するとともに、本仕様書に基づき大会運営が円滑に進むようきめ細かな配慮をするものとする。

本仕様書は、委託業務の全般に適用する。ただし、受注者は、本仕様書に明記なき事項があっても大会を円滑に運営するために、速やかに必要と認められる業務が発生したときは発注者と十分協議し、業務を円滑に遂行しなければならない。

また、関係法令及び安全関係規定等を遵守し、誠実に業務を実施するものとする。

(2) 得点集計システムに関する打合せ

競技大会の会場等の設営から撤去にいたる各日に、現場責任者を 1 名以上常駐、専任で配置すること。

現場責任者は、得点集計システムに関して事前に現地確認を行うとともに、発注者との綿密な打合せを行うこと。

なお、その場合に発生する出向費用、連絡調整に必要な経費等は、すべて受注者の負担とする。

(3) 得点集計システム設営・撤去

- ① 設営にあたっては細心の注意を払い、効率的な業務遂行に努め、大会期間中は円滑な大会運営が行えるようにすること。なお、大会終了後は、速やかに撤去すること。
- ② 設営時は、トラブルや事故がないよう安全対策を施し、注意して施工すること。
- ③ 設営開始から撤去が完了するまでは、現場責任者を常駐させ、得点集計システムの保守管理を行うこと。加えて荒天時等の緊急事態にも、即時対応することができる体制を整えること。
- ④ 業務の遂行上知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。このことは契約の解除又は期間終了後においても同様とする。
- ⑤ 得点集計システムの設営・撤去、管理運営等を行うにあたっては、安全面に十分注意を払うものとし、安全管理上の不手際により各備品等が原因で施設利用者、使用者及びその他の者に事故等が発生した場合、あるいはその他の物品に損傷を与えた場合は、受注者が賠償責任を負うこと。
- ⑥ 得点集計システムの設置及び撤去については、既存施設を破損することがないよう慎重に行うこと。既存施設に損傷を与えた場合、受注者の責任において発注者が指定する期限までに原状回復すること。
- ⑦ 得点集計システムの補償について、業務期間内に発注者の正常な使用状態において、不具合、初期不良、破損その他の故障等が生じた場合、本競技大会の運営に支障をきたさないよう、修理・交換の対処を誠実かつ速やかに行うこと。
- ⑧ 得点集計システムに関し、台風等の悪天候により緊急撤去の必要があると発注者が判断した場合、受注者は速やかに対応すること。
この場合において、別途経費が発生したときは、発注者と協議の上、契約変更を行うものとする。
- ⑨ 得点集計システムの使用機器等は、別紙「特記仕様書」による。
- ⑩ その他定めのない事項や疑義等が生じた場合は、その都度発注者と協議のうえ、解決に当たるものとする。

5 設置・撤去にあたっての留意事項

- (1) システム機器について、大会期間中万全な状態を保つこと。電源への接続にあたっては、電気の容量等を考慮し、会場設営業者とも打合せのうえ、確実に稼動するように設置すること。
- (2) 施設既存備品と発注者備品とを区別できるように明確な標示を施すなど配慮すること。
- (3) 得点集計システム設営のために障害となる既存物品等の移動整理等については、発注者の指示により行うこと。また、得点集計システム撤去後に、設営に際して移動した資材、物品等は原状に復帰すること。
- (4) 業務により同一会場で他業者と同時施工の必要がある場合は、業者間で綿密な連絡協議をし、本業務の進捗に支障のないようにすること。
- (5) 受注者は設営完了後、発注者の検収を受けること。
- (6) 賃貸期間終了後、物品等を撤去し、指示された日時までに全て完了し、撤去・搬出作業完了後は、履行場所の清掃及び原状回復を行い、施設管理者の立ち会いのもと発注者の検査を受けること。
- (7) 資格を必要とする作業は、それぞれの資格を有する者が施工すること。
- (8) その他詳細な設営事項については、別途発注者が指示する。

6 安全対策について

- (1) 競技会場の得点集計システムの設置にあたっては、転倒等の危険がないように適切

かつ十分な措置をとること。大会期間中においても適宜巡回して異常の有無の確認にあたること。万一、異常を発見した場合は、発注者（競技実施本部を含む。）に速やかに報告するとともに、速やかな修理等適切な措置をとること。

- (2) 競技会場の得点集計システムについて、転倒などする可能性がある天候が見込まれる場合には、一旦撤去することを想定しておくこと。
- (3) 万一、人身事故や施設損傷など、重大な事故が発生した場合は、発注者（競技実施本部を含む。）に速やかに報告し、指示に従い対応すること。
- (4) 災害発生及び異常事態発生時においては、速やかに安全対策を講じるとともに、事後、必ず発注者に対応等について報告すること。
- (5) その他事件・事故の防止に関しても、速やかに安全対策及びその措置を講じるとともに、事後必ず発注者に対応等について報告すること。

7 その他注意事項

- (1) 各業務の実施にあたっては、発注者の指示に従うこと。
また、その他不明な点は、発注者の指示を受けて適切に履行すること。
- (2) やむを得ない事情で、発注者から変更の申し出があった場合、臨機応変に対応すること。
- (3) 設置準備から撤去期間中までに発生した破損紛失等は、全て受注者の負担とすること。
- (4) 設置作業中及び撤去作業中または、受注者の瑕疵により起きた第三者への事故については、すべて受注者の責任とし、発注者はいかなる責任も負わないものとする。
- (5) 設置物の火災、盗難、破損、いたずら等の事故については、発注者の責めに帰すべき理由の場合を除き、発注者は責任を負わないものとする。
- (6) 業務に必要な保険等は、受注者側が加入すること。
- (7) 発注者が指示した業務以外に、契約の範囲内において別途受注者からの提案事項等がある場合は、事前に発注者と協議の上決定すること。
- (8) 各業務の遂行に当たり、疑義等が生じた場合は、発注者と協議し、その指示に従うこと。
- (9) 作業中の安全を確保するとともに、通行車両・通行人等を含め他の利用者の支障にならないよう十分な対策を講じること。
- (10) その他この仕様書に特に定めのない事項については、別途発注者と協議し決定する。

8 提出書類

- (1) 契約締結時に提出するもの
 - ① 委託契約約款第 6 条に定める委託業務実施計画
 - ② 現場責任者届
 - ② その他発注者が指示する書類
- (2) 業務完了後に提出するもの
 - ① 委託契約約款第 12 条に定める委託業務実施報告書
 - ② 現場撮影写真（設置前・設置作業・設置後・撤去作業・撤去後）
 - ③ その他発注者が指示する書類